

令和4年5月号（2020年6月 西尾市にて撮影）

1. オオルリ【大瑠璃】（スズメ目ヒタキ科オオルリ属）

全長が約16 cm、翼開長が約27 cm。

この季節になると、様々な夏鳥がやってきます。その中でも日本三鳴鳥の一つオオルリが鳴き声や姿でも楽しませてくれます。去年はあまり姿を見ることが少なかったように思いますが、運が良ければ、大府市でも今の時期



電柱のてっぺんで鳴いていることがありますので、観察してみてください。とてもきれいな鳥ですよ。

2. キビタキ【黄鶺鴒】（スズメ目ヒタキ科ノビタキ亜科）全長13~14cm。



キビタキも今の時期から日本へやってきます。日本三鳴鳥には選ばれていませんが、キビタキもきれいな声で鳴きます。姿もとてもきれいな鳥です。キビタキの特技は、色んな鳴き方をするとところだと思えます。ウグイスの鳴きまねだったり、ツクツクボウシだったり。